

質問事項	質問の要旨
<p>1 長期的な町財政運営について</p>	<p>将来へ向けた財政規律の構築についてですが、毎年一般会計予算の不足部分を財政調整基金で賄っている現状です。今後、数年は女川原子力発電所に由来する償却資産課税による一時的な税収増も見込まれますが、それも限定的です。新任期中で町の構造的な財政課題に対してどのように着手していくのか町長の考えを伺います。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長)</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>2 子育て環境の充実に ついて</p>	<p>(1) 子育て世代への更なる支援については、これ</p>
	<p>までも議会の一般質問や委員会の場で議論が交</p>
	<p>わされてきました。9月定例会では給食費の一</p>
	<p>部無償化について町長の考えも示されました。</p>
	<p>新任期を迎えて、これまでの子育て支援に加え</p>
	<p>次年度からの支援策について町長の考えを伺い</p>
	<p>ます。</p>
	<p>(2) 保育士不足は全国的な課題とされ、待機児童</p>
	<p>問題や保育の受け皿を妨げる原因とされていま</p>
	<p>す。保育士が充実して働き続ける職場環境を整</p>
	<p>備することで、質の高い保育が実現し保育の主</p>
	<p>役である児童の成長にも繋がります。そのため</p>
	<p>には働き方改革、ワークライフバランスの実現、</p>
	<p>有給休暇の取得向上、ICTの活用、多様な人</p>
<p>材の活用など様々な手法が有効とされ、取組が</p>	
<p>求められます。本町の保育士確保の現状と働き</p>	
<p>やすい職場環境への取組について伺います。</p>	
<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 国際交流事業について	<p>女川町総合計画2019では国際交流事業について「町内在住の外国人研修生等の生活相談への対応や地域との交流を支援することにより、多文化共生を推進します」と記されています。</p> <p>(1) この点における現在の取組状況を伺います。</p> <p>(2) 石巻市では民間団体と行政が連携して、外国人研修生が語学を学べる場を設けています。多文化共生の基本となるコミュニケーション能力を高めるための語学研修の場を作ることが重要だと思いますが見解を伺います。</p> <p>(3) 文部科学省が掲げる「第2期スポーツ基本計画」では「スポーツで世界とつながる」ことが基本方針の一つとして掲げられており、スポーツを通して多様性を尊重する社会への実現が望まれています。10月28日には石巻市でインドネシア出身の漁船員や技能実習生と石巻サッカー協会選抜チームによる親善交流試合が開催されました。本町でもスポーツによる技能実習生との交流を図りながら多文化共生を推進するべきでは。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>

質問者 木村公也

質問事項	質問の要旨
1 町財政安定化へ向けた取組について	<p>町長の4期目の公約の一つに「歳入歳出のバランスの安定化へ向けた取組を今のうちから」という項目がありましたが、具体的に安定化へ向けた取組とはどのようなことなのか、町長の考えを伺います。</p> <p>(質問の相手：町長)</p>
2 一般財源の確保対策について	<p>一般財源の大半を占めるのが町税です。町税の徴収率を少しでも上げることが一般財源の収入の増となり、町長が行いたい単独事業の財源ともなります。そこで次の点について伺います。</p> <p>(1) 町税全体の令和4年度の現年度分の徴収率は99.70%ですが、宮城県内の市町村で何番目ですか。また、町税全体の令和4年度の現年度分の収入済額から総務大臣配分を除いたときの徴収率は何%で、この場合、宮城県内の市町村で何番目ですか。</p> <p>(2) 令和4年度の現年度分の収入未済額が9,483千円、滞納繰越分の収入済額が3,381千円で、その差額分の6,102千円が翌年度の滞納額に加算され前年度よりも滞納繰越額が増えることとなります。</p>

質問者 木村公也

質問事項	質問の要旨
3 使用済核燃料税の導入 について	<p>滞納繰越額を減少させることが重要と考えま</p>
	<p>すが、どのように対応していきますか。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
	<p></p>
	<p>使用済核燃料税である法定外（普通・目的）税と</p>
	<p>して原子力発電関連施設のある市町村で既に5市町</p>
	<p>が導入しています。</p>
	<p>国において使用済核燃料の最終処分が明確に示さ</p>
	<p>れておらず、使用済核燃料が本町に一時保管されて</p>
	<p>いることから、本町においても使用済核燃料税の導</p>
	<p>入をすべきと思いますが、町長の考えを伺います。</p>
	<p>(質問の相手：町長)</p>
	<p></p>
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	

質問者 鈴木良徳

質問事項	質問の要旨
1 国・県道の道路行政について	<p>これまでも何度か国道398号の植栽帯等について質問してきましたが、</p> <p>(1) 国・県道の道路並びに花壇の刈取り等については、以前の答弁では、年に一度、県が主体で行うとのことでしたが、時期や範囲についてはどのようになっていますか。</p> <p>(2) 枝が大きくなり、道路にはみ出ているような場所も見受けられますが、町がかかわって協働で行うことはできないのですか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
2 運動公園内の管理について	<p>(1) 総合運動場内樹木剪定及び芝生保守管理業務の回数や場所は怎么样了なっていますか。</p> <p>(2) 野球場の外野スタンドに関しては、11月になりシーズンがほぼ終了してから刈取りを行ったようですが、始めからこの時期を予定していたのですか。</p> <p>(3) 野球場の外野芝生を植えてから3年を迎えようとしていますが、なかなか根付かないようです。施工業者に確認等を行いましたか。</p> <p>(質問の相手：教育長・担当課長)</p>

質問者 宮坂千尋

質問事項	質問の要旨
<p>1 地域医療センター小児科 拡大について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が現在も警戒される</p>
	<p>中、インフルエンザの流行シーズンに伴い、石巻管</p>
	<p>内では警報が発令されました。</p>
	<p>小児については、保育所や学校へ通う中、多くの</p>
	<p>人々と交流をしています。このような集団生活の中</p>
	<p>で、子供たちの体調管理については、防ぎきれない</p>
	<p>ものであることも事実としてあります。</p>
	<p>(1) 安心な保育所・学校生活を送るためにも児童</p>
	<p>や生徒の健康は第一と考えますが、町内には1</p>
	<p>医療機関しか無く、小児科については週1日の</p>
	<p>みの受診日となっており、町外の医療機関を受</p>
	<p>診するしかない現状です。児童の健康を守る観</p>
	<p>点や、保護者の負担を抑える観点から、小児科</p>
<p>診療に関して伺います。常勤の小児科医がいた</p>	
<p>時期と比較し、現在の小児科診療体制と受診者</p>	
<p>数にどのような変化がありますか。</p>	
<p>(2) 現在は東北大学の医師が小児診療にあたって</p>	
<p>いるようですが、常勤医の配置や診療回数を増</p>	
<p>やすことに対する見解を伺います。</p>	
<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>	

質問者 宮坂千尋

質問事項	質問の要旨
<p>2 ライドシェアに関する 町長の見解は</p>	<p>町では、利用しやすい町民バス路線の継続的な検討やJR石巻線やミヤコーバスの路線継続等、公共交通の確保に努めていますが、町民が町内や石巻方面への移動しやすい町にするため、新しい方策を取り入れることも必要と考えます。</p> <p>町内のタクシー事業者は1社のみでタクシー運転手の確保も困難と聞いており、簡単に台数の増大もできず、急に具合が悪くなり通院が必要などきなどに手配できないこともあります。</p> <p>自動運転の実証事業等、町長は積極的に考えているようですが、町民の移動手段確保の方策の一つとして、ライドシェアによる運送サービスを検討してはどうでしょうか。</p> <p>10月の臨時国会で岸田首相は所信表明演説において、地域交通の社会問題に対応しつつライドシェアの課題に取り組むと発言しており、日本版ライドシェアの導入検討を打ち出しました。</p> <p>多くの方法により安定的な町民の移動手段を確保するため、町長の見解を伺います。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長)</p>

質問者 阿部 律子

質問事項	質問の要旨
1 物価高騰対策の取組は	<p>物価高騰対策については9月議会でも取り上げましたが、現在の状況は物価高騰で生活が苦しくなった人だけでなく、自営業者から「仕事が激減し生活が大変だ」との声や、カキ養殖業者からは「カキの死滅が7割もあり大変」との声も聞かれます。ホヤ、ホタテ養殖業者も同様と伺っており、町全体としても地域経済が疲弊していると感じています。</p> <p>そのような中、国は物価高騰対策としての補正予算案を示し、国から自治体へ年内の予算化に向けた検討を速やかに進めるよう要請したとあります。</p> <p>そこで伺いますが、</p> <p>(1) 現在の町内の経済状況をどのように把握していますか。</p> <p>(2) 国からの要請（事務連絡）の具体的な内容は。</p> <p>(3) 町独自の支援策として、全町民への商品券の発行を物価高騰対策と地域経済活性化の両面からも実施すべきと考えますが。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
2 学校給食費の無償化を	<p>学校給食費の無償化は同僚議員も含めて何度も取り上げていますが、なぜ県内トップの財政力を持つ本町で実施しようとししないのか納得がいきません。</p> <p>多くの子育て中の親御さんから意見を伺っても、1回限りの現金給付よりも給食費の無償化の方が安心できるとの声でした。</p> <p>(1) 県内で完全無償化を実施している10市町村では、人口減少対策の一環、子育て世帯の家計支援を目的としているとのことですが、賛同できない理由は何ですか。</p> <p>(2) これまでの答弁の中で「4割の子どもたちが被災児童生徒として給食費無料となっているので、学校給食費を無償化すると、4割を国へ戻さなければならない」とする根拠はどういうことですか。子どもに対して同じように支援するという位置付けでよいのではないですか。</p> <p>(3) 国の補正予算案の中にある「エネルギー・食料品価格の物価高騰に伴う子育て世帯支援」を活用することで、学校給食費の無償化を実施できると考えますが。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
3 介護福祉施設の拡充を	<p data-bbox="630 412 1385 680">本町の高齢化率は4割近くにもなり、特に1人暮らし、2人暮らしの高齢者からは、老後のことが心配で国民年金でも入れる特別養護老人ホームがほしいとの声が多く聞かれます。</p> <p data-bbox="630 716 1385 985">(1) 現在本町にある「特別養護老人ホームおながわ」、「グループホームのどか」、「介護老人保健施設」それぞれの入居状況、待機状況等を伺います。</p> <p data-bbox="630 1021 1385 1218">(2) 介護が必要となった場合に、施設入所を希望するものの国民年金しかなく、他に頼れる家族がいない人たちに対する対応は。</p> <p data-bbox="630 1254 1385 1451">(3) 石巻圏域として、国民年金受給者でも入所できる特別養護老人ホームの増設が必要ではないでしょうか。</p> <p data-bbox="911 1487 1359 1523">(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
1 デジタル・ガバメントの実行状況は	(1) デジタル・ガバメント実行計画に基づく令和
	5年度の本町の自治体DX進捗状況は。
	(2) 令和4年度と令和5年度を比較して、本町の
	窓口業務のデジタル化進行状況は。
	(3) 本町における行政手続のデジタル化によるワ
	ンストップサービス及びオンライン化推進の具
	体例は。
2 自治体におけるインボイス制度への対応は	(質問の相手：町長・担当課長)
	(1) 一般会計と特別会計におけるインボイス制度
	の影響は。
	(2) 本町において、インボイス対応が必要な取引
	の具体例は。
3 町民の移動手段の現状と対策は	(質問の相手：町長・担当課長)
	(1) 町民バスの利用率と路線運営に対する町民の
	評価の分析結果は。
	(2) デマンドタクシーや乗合タクシー、最近では
	岸田首相も発言しているライドシェアの課題と
意義、本町での導入は。	
	(質問の相手：町長・担当課長)

質問者 高野 晃

質問事項	質問の要旨
<p>1 処理水放出による養殖業者等への影響は</p>	<p>8月24日から11月20日までの間、3度ALPS処理水の海洋放出が行われました。これにより、中国等が水産物輸入を禁止し、ホタテやナマコ等への影響がニュースでも取り上げられていますが本町の養殖業者の現状について伺います。</p> <p>(1) 本町の養殖業者等への影響はどうなっていますか。</p> <p>(2) 石巻に相談窓口が設置されましたが、機能していますか。</p> <p>(3) 町としての対応はどのように考えていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 町民農園の整備状況は</p>	<p>12月完成予定の町民農園ですが、フェンス工事も終わり形が見えてきました。</p> <p>(1) 農園整備及び条例の進捗状況は。</p> <p>(2) 区画や土の仕様について伺います。</p> <p>(3) 供用開始を早められませんか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 法面環境整備について	<p>本町は復興におけるコンパクトシティとして報道され、多くの来訪者が期待をもって訪れていますが、町中心部においても法面に生い茂る雑草が目につくような状態となっています。</p> <p>主な箇所の法面環境整備対策を伺います。</p> <p>(1) 女川小中学校周辺、西区バイパス周辺並びに女川橋から石浜地区までの法面管理の現状対応と今後の計画は。</p> <p>(2) 各行政区及び各企業と連携した環境整備計画の検討案はありますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
2 飯子浜復興道路について	<p>令和4年10月に飯子浜復興道路事業の本線部全線が供用されましたが、大石原浜から野々浜間において当初の計画から変更となった箇所があります。当該箇所の今後の道路整備の方向性、計画案等について県から何か示されていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 宮元 潔

質問事項	質問の要旨	
1 災害時のための避難訓練と課題	(1) 11月5日の避難訓練の参加者数と炊き出しの状況を伺います。	
	(2) 今回の避難訓練でどのような成果が得られ、また、どのような課題が浮き彫りになったのか伺います。	
	(3) 新たなハザードマップの作成はいつ頃になりますか。	
	(質問の相手：町長・担当課長)	
	2 いち早い物価高騰対策を	(1) 令和5年11月2日の閣議において、住民税非課税世帯を対象に7万円を給付する方針が決定されましたが、本町ではいつ支給されますか。
		(2) 町として、事業者向けに今後どのような経済対策を考えているのか伺います。
(質問の相手：町長・担当課長)		